



---

## Avid Pro Tools に Dolby Atmos のネイティブ・ミキシングを追加

---

～ Avid と Dolby のコラボレーションが生み出す業界一の統合と効率的なオーディオ・ミキシング・ワークフローが、オーディオのパワフルかつイマーシブな体験を実現 ～

2017年4月26日(水) 東京 - グローバルなメディア組織、企業ユーザー、クリエイティブ・プロフェッショナルに、メディア・アセットの制作、配信、収益化技術を提供する[アビッド テクノロジー株式会社](#) (本社: 東京都港区)は、業界トップのプロフェッショナル・デジタル・オーディオ・ワークステーション [Avid Pro Tools](#)<sup>®</sup> 最新版において、Dolby Atmos<sup>®</sup> のネイティブ・ミキシングを提供すると発表しました。Avid と Dolby のコラボレーションにより、Pro Tools は、複雑なワークフローを効率化し、スムーズで効率的なオーディオ・ミキシングを促進して業界で使用される主要なイマーシブ・オーディオ・フォーマットに対応します。このコラボレーションは、メディアの制作、配信、最適化に最も包括的なツールとワークフローを提供するという Avid の取組みを実証するものです。NAB 2017 (ブース#SU902)期間中、Avid ブースでは、Pro Tools とネイティブ Dolby Atmos によるミキシングを紹介します。

Pro Tools で Dolby Atmos ワークフロー機能を強化したことにより、オーディオ・ポストのプロフェッショナルは、マルチチャンネル、オブジェクト・ベースのオーディオ・フォーマットでの作業がスムーズになります。新機能には、ビルトインの Dolby Atmos パンニング機能、Avid のプロフェッショナル・ミキシング・コントロール・サーフェスとの強固な統合、Dolby Rendering/Mastering Unit (RMU)による高度な自動化等が含まれます。業界随一のオープン性、緊密な統合、効率性を誇るメディアプラットフォーム [Avid MediaCentral](#)<sup>®</sup> Platform の重要な要素である Pro Tools は、業界で最も統合されたエンド・トゥ・エンド・ワークフローを提供します。

Avid の製品管理責任者であるダイナ・ルチカは次のように話します。「映画制作者が、より大きな、臨場感にあふれるオーディオ体験を作り出せる Dolby Atmos は、劇場やホームシアターで最もホットな技術です。Avid は Dolby との緊密な連携により、世界中で活躍するオーディオ・プロフェッショナルを支援し、映画、テレビ、音楽、ゲームでのイマーシブなサウンドを向上させるための比類ないワークフローを提供します。この類を見ないほど深く統合されたワークフローも、Avid MediaCentral Platform の成果の 1 つです。」



Pro Tools の機能強化には、フォールドダウン機能を含む Dolby Atmos 7.1.2 オーディオ・システムのサポートが含まれます。サラウンドとオブジェクト出力間でのオンザフライのスイッチングと自動化は、柔軟性を究極的に向上します。また、Pro Tools は、Dolby RMU と連動した入力と再生モード間での自動切替とオーディオを同期して、流れるようなりレコーディング・ワークフローを実現します。さらに、オブジェクト・メタデータを含む ADM BWAV ファイルのサポートにより、リミキシングして、コンテンツを効率的かつ経済的に再利用することができます。

[Pro Tools | S6](#) と [Pro Tools | HD](#) とを組み合わせると、手頃ながらもパワフルに統合された最強の Dolby Atmos 対応ミキシング・ソリューションとなり、劇場用 Dolby Atmos サウンドトラックのミキシングに対応することが可能です。Dolby Atmos はクラウド対応 Pro Tools をサポートするため、お客様はワークフローへの投資を守り、イマーシブ・コンテンツ用のミキシングを柔軟かつ協業的に行うことができます。

## リリースについて

Dolby Atmos ネイティブ・ミキシング機能を搭載する Pro Tools は、2017 年第 2 四半期にリリースする予定です。

## About Dolby について

Dolby Atmos は、頭上を含む 3 次元空間のどこにでも正確に配置、移動できる音、動くオーディオを届けます。そして、エンターテイメントに息を吹き込み、パワフルな臨場感と感情を呼び起こす体験で、観客を包み込みます。Dolby Atmos に関する詳細は、[www.dolby.com/Atmos](http://www.dolby.com/Atmos) をご覧ください。

## Dolby Laboratories について

Dolby Laboratories (NYSE:DLB) は、モバイル機器、映画館、ご家庭、オフィスでのエンターテイメントとコミュニケーションを変えるオーディオ、ビデオ、音声技術を作り出します。50 年以上にわたり、Dolby での視聴覚体験は、益々、鮮明かつパワフルなものになってきました。詳細は、[www.dolby.com](http://www.dolby.com) をご覧ください。



## Avid について

"[Avid Everywhere™](#)"ビジョンを通じて、Avid は、栄えある賞に輝く映画作品、テレビ番組、ニュース番組、スポーツイベントのテレビ放送から、音楽録音、ライブ・コンサートツアーにいたるまで、世界中が観て、聴いて、愛するメディアの協調制作、アセット保護、配信のためのデジタル・オーディオとビデオ・テクノロジーを開発し、業界で最もオープンで、革新的かつ包括的なメディアプラットフォームを提供します。Avid の最も有力で先進的なソリューションには、Pro Tools®、Media Composer®、Avid NEXIS™、Interplay®、ProSet™、RealSet™、Maestro™、PlayMaker™、Sibelius®などがあります。

## Avid のソーシャルメディアをご利用ください。

Avid のソリューションおよびサービスについて、詳しくは [www.avid.com/ja](http://www.avid.com/ja)、[Instagram](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#) をご覧ください。また、Avid の [Facebook](#) ページ、音楽や映像制作に役立つ情報をお届けする [Avid ブログ](#) もどうぞご利用ください。

本プレスリリースについては、以下までお問い合わせください。

アビッド テクノロジー株式会社 マーケティング部 03-3505-7937(代表) [news\\_jp@avid.com](mailto:news_jp@avid.com)

© 2017 Avid Technology, Inc. 無断転載・複写を禁じます。Avid、Avid ロゴ、Avid Everywhere、Avid NEXIS、iNEWS、Interplay、AirSpeed、MediaCentral、Media Composer、PhaseFind、Pro Tools、ScriptSync、Sibelius は米国あるいはその他の国における Avid Technology, Inc またはその子会社の商標または登録商標です。「Interplay」の名称は、Interplay Entertainment Corp. の許可を得て使用しており、同社は Avid 製品に対してなんら責任を負うところのものではありません。ACADEMY AWARDS®は、映画芸術科学アカデミーの登録商標およびサービスマークです。Emmy は ATAS / NATAS の登録商標です。Dolby Atmos は Dolby Laboratories の登録商標です。

文中に記載されている商標はすべて、各所有者に帰属します。製品の機能、仕様、システム要件、および販売形態は、予告なく変更されることがあります。記載の価格はすべて国内のみで有効なメーカー希望小売価格です。価格は予告なく変更される場合があります。